

とよたに

広報



世界一熱いラグビーを届けよう。
TRY FOR ALL
RUGBY 2019 AICHI-TOYOTA

4.15

平成29年 APRIL 2017

NO.1419

入学おめでとう。

特集

拡大展開する「元気アップ教室」に参加しませんか^{ほか}

今号から経費削減のため閉じ穴を廃止します。何卒ご了承ください。

- 2 フォトグラフとよた
- 4 特集
- 6 暮らしのひろば
- 21 すくすく子育て情報便
- 24 いきいき健康情報便
- 26 市民活動センター情報コーナー・救急診療
- 27 外国語情報コーナー
- 28 豊田時間旅行

INFORMAÇÕES ÚTEIS /
USEFUL INFORMATION



お茶の間
time travel

豊田時間旅行

vol.25



屋根の上には鬼瓦が確認できます。
現在、この鬼瓦は市郷土資料館の庭に展示されています。

1950年頃
昭和25年頃



11月、駅前通り北地区にオープン予定の「KiTAR A」完成予想パース。この中にシネマコンプレックスが入ります。

瓦屋根の映画館 挙母劇場

かつて市内の中心市街地には3つの映画館があったことをご存じですか。明治15年建設の祝栄座に始まる「挙母劇場」、大正2年建設の大正座から変遷を遂げた「昭和劇場」、昭和26年にオープンした「アート座」です。

写真は、その中でも最古参である「挙母劇場」を写したものです。現在の神明町にあり、当時の収容客席は700〜800席でした。昭和50年に鉄筋コンクリート3階建てに建て替えられ、平成6年頃その歴史に幕を降ろしました。

現在では3館とも閉館し、中心市街地に映画館はありませんが、11月に、駅前通り北地区にシネマコンプレックスがオープンします。併せて豊田市を舞台にした映画「星めぐりの町（11月公開予定）」の撮影を行うなど、映画を活かしたまちづくりが進んでいます。

この写真は、豊田市には古くから市民の暮らしの中に映画が深く根付いていたということとを、今に伝えてくれる1枚です。

広報雑記

配属された4年前の広報とよたは、表紙・裏表紙以外は2色刷り。カラーも1つの情報として、見る方に様々な印象を与える。新しいスタッフを迎え、今後も読みやすい広報紙づくりを目指します。4年間ありがとうございました。(T)
ドローンによる空撮写真の掲載やスマホで動画を視聴できるようになった広報とよた。年々変わりゆく広報紙が変わらず発行できるのは、取材の協力者や読者の皆さんのおかげと改めて感じた。ありがとうございました。(C)

「広報とよた」と「市勢ガイド」がホームページでご覧になれます。(モバイル版を除く)

PC版豊田市ホームページ
<http://www.city.toyota.aichi.jp/>
モバイル版豊田市ホームページ
<http://mobile.city.toyota.aichi.jp/>



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用



広報とよたは、古紙配合率80%の再生紙と大豆インキ、有害な廃液を一切排出しない水なし印刷方式を採用しています。

